三橋淳子（みつはしじゅんこ） 精神保健福祉士 みつはし精神保健福祉士事務所代表 神奈川オルタナティブ協議会【オルかな】代表 福祉の相談員として精神医療や地域福祉の現場に20年間勤務。 2011年、担当していた利用者の突然死を第一発見したことから、長年疑問視していたこの国の精神薬処方の異常な多さや、当事者への過剰な管理・指導による人権侵害に確信を持つ。その後、「精神医療被害連絡会」に参加し、精神医療による薬害問題、人権問題を当事者から学ぶ。2014年【オルかな】を立ち上げ。「治療より快復を目指す」ための対話会や当事者による講演会を開催している。